

第7回日本移民学会冬季研究大会 第2日目

日時：2022年12月11日（日）14:00～17:00

Zoomによるオンライン開催

参加には事前登録が必要です。

12月8日（木）までに申込フォーム(右QRコード)からご登録ください。

第1日目の講演会・リレートークにも同時に登録できます。



A会場 現代移民のトランスナショナルな移動とコミュニティ

司会：窪田暁（奈良県立大学）、孫片田晶（立命館大学）

1. 14:00～14:40 PIFFAUT GALVEZ MARCELO（京都大学・院）
在日非日系イスマノアメリカ人のブラックユーモアがトランスナショナル・コミュニティ形成過程に与える好影響
2. 14:45～15:25 齊艶栄（横浜市立大学・院）
グローバル時代における中国人海外移住
—福建省福清市出身の在日華人家族の事例から—
3. 15:30～16:10 今里基（立命館大学・院）
私が「完全帰国」をした理由—ライフスタイル移住の限界—
4. 16:15～16:55 洪龍日（東京大学・院）
移動する人々とスポーツ：
朝鮮族のプロサッカー文化の実践と現代中国の民族ポリティクス

B会場 沖縄と台湾をめぐる移動とエスニシティ

司会：小川寿美子（名桜大学）、番匠健一（広島国際学院大学）

1. 14:00～14:40 安納真理子（東京工業大学）
Teaching Japanese and Okinawan Culture Through Dance and Music:
Wakayagi Ikuyū/Ikuko Nichols
2. 14:45～15:25 小山あゆみ（東北大学・院）
ボリビアのコロニアオキナワにおける沖縄県系移民2世以降の言語継承
—文集から読み取る言語変遷—
3. 15:30～16:10 野入直美（琉球大学）
台湾—沖縄引揚者の外地就学と戦後就労
4. 16:15～16:55 孫世偉（青山学院大学）
戦時下植民地台湾文学に見るエスニシティとアイデンティティ
—作家・龍瑛宗を例に—

C会場 日米における包摂と排除：「混血児」、日系、アラブ系

司会：増田直子（津田塾大学・講）、小川真和子（立命館大学）

1. 14:00～14:40 伊吹唯（熊本保健科学大学）
日本社会における「同化」論の批判的再検討
—エスノ・ナショナリズム／植民地主義との関係から
2. 14:45～15:25 有賀ゆうアニス（東京大学・院）
戦後日本における「混血児」の国際養子縁組事業
—制度の推移とトランスナショナルな文脈に着目して
3. 15:30～16:10 山本桂（成城大学・講）
戦前期日系アメリカ人女性の観光のまなざし
—樋口よし子の訪日旅行記に焦点をあてて
4. 16:15～16:55 鶴原麻美（京都大学・院）
アラブ系アメリカ人新聞に見るイラク戦争と自己表象

お問い合わせ：日本移民学会共同研究推進委員会 冬季研究大会担当
jamswinter2022@gmail.com